

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第184号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年4月26日 21時15分ごろ	
発生場所	兵庫県加古川港	
事故等調査の経過	平成21年7月2日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 第三智祥丸、498トン 135145、宝祥海運株式会社 B 貨物船 あさひふじ、192トン 134693、有限会社三久海運	
乗組員等に関する情報	A 船長、三級海技士（航海） B 船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A 右舷側外板に擦過傷 B 左舷側外板に擦過傷	
事故等の経過	A船は、船長ほか5人が乗り組み、加古川港において着岸して積荷役中、B船は、船長ほか3人が乗り組み、積荷役のため着岸作業中、B船が突風によって圧流され、平成21年4月26日21時15分ごろ、A船の右舷側とB船の左舷側とが接触した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風速 約3.4m/s 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり B船は、着岸作業中に突風の影響を受けて圧流された際、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、加古川港において、A船が着岸中、B船が着岸作業中、B船が突風の影響を受けて圧流された際の操船を適切に行わなかったため、A船と衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	